

やまなし 市議会だより

平成22年 2月23日

第20号

— 後屋敷保育園幼年消防クラブ結成式 —



1月21日、後屋敷保育園において後屋敷保育園幼年消防クラブ結成式が行われました。この幼年消防クラブは幼いころから防火意識を高めてもらおうと、東山梨消防本部の呼びかけにより結成されたもので、当日は後屋敷保育園児30名が出席し、「わたしたちは絶対に火遊びはしません」などと全員で誓いの言葉を述べました。

市役所機構改革関係議案を可決

来年度から21課61担当の新たな行政組織へ

平成21年11月26日、平成21年第3回臨時会が開催され、議員及び市長から提出された計12議案を原案のとおり可決、承認しました。また、平成21年第4回定例会は、12月2日に招集され、21日までの20日間の会期で開催されました。この定例会では、補正予算、条例の制定・改正など市長提出議案17件を審議しました。この結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

平成22年1月6日には、平成22年第1回臨時会が開催され、山梨市長職務代理者より提出された計2議案を原案のとおり同意、承認しました。

おもな内容

臨時会で決まった議案	2	常任委員会の審査	7
定例会で決まった議案	2	議会活動日誌	8
市政一般質問	3～6	編集後記	8

臨時会で決まった議案

平成 21 年第 3 回臨時会

平成 21 年第 3 回臨時会が 11 月 26 日に開催され、人事院勧告に準じた特別職及び一般職の給与を改正する条例をはじめ、新型インフルエンザワクチンの接種予防対策に係る補正予算など計 11 議案が市長より提出されました。

また、特別職及び一般職の給与条例の改正案が提出されたことを鑑み、議員報酬の条例改正案も併せて提出されました。

【議員提出議案】

原案可決

○山梨案第五号

・山梨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

【市長提出議案】

原案可決

○議案第八十九号

・山梨市長等の給与及び旅費条例等の一部を改正する条例について

○議案第九十号
・平成二十一年度山梨市一般

会計補正予算（第五号）

○議案第九十一号

・平成二十一年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第二号）

○議案第九十二号

・平成二十一年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第四号）

○議案第九十三号

・平成二十一年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第一号）

○議案第九十四号

・平成二十一年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第三号）

○議案第九十五号

・平成二十一年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第二号）

○議案第九十六号

・平成二十一年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第四号）

○議案第九十七号

・平成二十一年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第二号）

○議案第九十八号

・平成二十一年度山梨市水道事業会計補正予算（第四号）

原案承認

○議案第八十八号

・専決処分の承認を求めるこ

とについて（平成二十一年度山梨市一般会計補正予算（第四号））

平成 22 年第 1 回臨時会

故中村照人市長へ
名誉市民の称号を贈る

平成 22 年第 1 回臨時会が 1 月 6 日に開催され、昨年 12 月 28 日に急逝された故中村照人市長を山梨市名誉市民へ推薦することに同意を求める案件をはじめ計 2 議案が山梨市長職務代理者より提出されました。

【山梨市長職務代理者提出議案】

原案同意

○議案第一号

・山梨市名誉市民の推挙について同意を求める件

原案承認

○議案第二号

・専決処分の承認を求めることについて（平成 21 年度山梨市一般会計補正予算（第七号））

定例会で決まった議案

平成 21 年第 4 回定例会

【市長提出議案】

原案可決

○議案第九十九号

・山梨市子ども医療費助成金支給条例について

○議案第一百号

・山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について

○議案第一百一号

・山梨市簡易水道条例の一部を改正する条例について

○議案第一百二号

・山梨市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

○議案第一百三号

・平成二十一年度山梨市一般会計補正予算（第六号）

○議案第一百四号

・平成二十一年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第二号）

○議案第一百五号

・平成二十一年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第五号）

○議案第一百六号

・平成二十一年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第四号）

○議案第一百七号

・平成二十一年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第三号）

○議案第一百八号

・平成二十一年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第五号）

○議案第九十九号

・平成二十一年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第二号）

○議案第一百十号

・山梨市老人健康福祉センター、山梨市デイサービスセンター及び山梨市牧丘町デイサービスセンター指定管理者の指定について

○議案第一百十一号

・山梨市三富デイサービスセンター指定管理者の指定について

○議案第一百十二号

・山梨市働く婦人の家及び山梨市勤労者福祉センター指定管理者の指定について

○議案第一百十三号

・山梨県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び山梨県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

○議案第一百十四号

・山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の減少及び山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について

○議案第一百十五号

・教育用及び校務用コンピュータ購入契約について

○議案第一百十六号

・教育用及び校務用コンピュータ購入契約について

市政一般質問

代表・一般

平成21年第4回定例会の市政一般質問及び質疑は、12月15日、16日の2日間行われ、代表質問を3人の議員が、一般質問を8人の議員が行い、市政全般について市の考えをたどりました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

詳しい内容を知りたい方は、会議録を市立図書館・公民館・情報公開コーナーなどに備えますのでご覧ください。また、会議録は市ホームページにおいても公開しています。



開会前に議場で 市民憲章を朗読

山梨市議会では、各定例会初日の開会前、市民憲章の精神を広く市民の皆様へ周知し、親しんでもらうことを目的に議場において、議員・執行部全員で市民憲章の朗読を行います。

代表質問

市民の会 古屋雅夫



〈質問事項〉

平成22年度予算組み立てにあたって、特に重視していく事業を含めた市政及び事業推進の基本的な考え方について

- ・機構改革について
- ・山梨市における春、秋の2大イベントの充実等及び、「観光まちづくりコンサルティング事業」について
- ・高齢者等の生活環境の整備

について

- ・コンパクトシティ構想と中心市街の活性化について
- ・住民基本台帳カードの普及等の対策について

〈主な質問と答弁〉

問 機構改革案作成にあたって重視した点を伺いたい。また、新組織の中で、市民生活課「まちづくり・協働担当」は、協働事業を積極的に推進する大きな役割があるが、当該職場の位置づけ等を含め、事業推進に向けた人員、組織体制、地域交流センターの運営の考え方を伺いたい。

答弁 市長 市民の目線に立ったわかりやすい組織づくり、簡素で効率的な組織づくり、多様化・高度化する行政需要に的確かつ迅速に対応できる組織づくり、総合計画の目的に即した組織づくりの4つを改革の視点として位置づけ、各課の現状、問題点や新庁舎移転後の状況を把握する中で、機構改革検討委員会において十分に議論を重ね、改革案を策定したところである。市民課の名称を変更して設置する市民生活課のまちづくり・協働担当については、男女共同参画、国内国際交流、定住促進、地域交流センター運営などを所掌することになる。市民生

活課の所管になると多くの市民が訪れる東館1階に設置されるので、協働事業推進の窓口として今以上に機能するのではないかと考えている。また、男女共同参画、国際交流など市民意識の向上、交流の促進を図る業務をあわせて担当することで、協働を進めるための基礎作りも可能となり、相乗効果による協働のまちづくりの推進が図られるものと考えている。担当に配属する職員数については、担当業務

の内容と職員数のバランスを考慮し、今後検討していく。なお、地域交流センターの運営についても、まちづくり・協働担当で所管することになるので、配属している3名の職員で設置目的である市民交流や観光面での活用を図り、併せて市民活動や協働の取り組みに関する情報提供などを行い、協働事業を支援、推進



本年4月から市民生活課まちづくり・協働担当の所管となる「街の駅やまなし」

〈質問事項〉

- ・国の事業仕分けによる影響と来年度予算規模について



真和会 佐藤 勇

するための施設としても活用していきたいと考えている。

問 高齢者等の生活環境の整備について

高齢者等、交通弱者に対する交通手段の確保について、利便性に基づく運行時間の見直し、運行路線の改善など過疎地等の地域住民の意見等を踏まえた見直しをスピーディーに行うことを要請し、市の見解を伺いたい。

答弁 総務課長 市としては、明年度、JR山梨市駅の到着・発車時刻や他交通機関への乗り換えなど運行時間等について総合的に見直しを検討する計画である。運行時間や運行路線の見直しについては、国土交通省関東運輸局山梨運輸支局との協議も必要ことから、利用者、バス、委託業者、交通コンサルタント等と意見調整を行い、実行に向けての検討を行いたいと考えている。

- ・山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について
- ・子ども医療費助成金条例について
- ・庁舎南棟の整備計画について

- ・新型インフルエンザについて
- ・大型店の出店計画について
- ・道路問題について
- ・自然エネルギーの活用について

- ・公契約条例の制定に向けて
- ・農業の保護と地域の防災対策について
- ・滞納整理特別強化月間等の取り組みについて

〈主な質問と答弁〉

問 子ども医療費助成金条例について

今回、小学校3年生まで拡大すると何人くらいが対象となり、年間どのくらいの助成金が必要になるのか伺いたい。

答弁

市長

ここ数年、市単独による助成額の拡大により、小学校6年生まで対象年齢を引き上げる市町村が増えている中、本市においても平成22年度より小学校3年生まで対象年齢を引き上げることとした。これにより対象者は約2000人から約3000人となり、昨年度約6800万円だった助成額は2500万円ほど増え、計9400万円から9500

0万円になると見込んでいる。農業の保護と地域の防災対策について

議を行う中で解決が図られるよう努力していきたいと考えている。

新風会 古屋弘和



〈質問事項〉

- ・県内に1つの消防本部体制について
- ・市民の平和を願う心について
- ・庁舎南棟整備計画事業について
- ・東山梨駅周辺の整備について
- ・「いのちの水」を育む地域について
- ・義務教育における体験学習について

答弁

農林課長

広瀬ダムはかんがい用水や水道用水としての水利用と治水等を目的に建設されたダムであり、特に治水対策としては期間を定めて2段階で制限水位を設定して、洪水に対応した体制をとっている。洪水調整容量確保のために夏期に水位を下げる事はダムを有効利用するための行為であり、ダムの貯水量が減少することによって下流域の堰の取水に影響を及ぼすものではない。しかしながら、笛吹川の河床が下がったこともあり、特に渇水期に堰への取水が十分でない状況である。このような中、本市の農業振興にとって必要不可欠である農業用水が安定して取水できるように、今後も継続して関係機関と協

- ・山梨市中央公民館の活用策について

問 県内に1つの消防本部体制について

本年10月には、具体的な協議を行う山梨県広域化推進協議会が開かれた。平成25年3月が基本方針に基づく広域化の期限だそうであるが、現在の東山梨消防本部体制が、どのように変わるのか不安もある。県内1つの消防体制につ

いての考えを伺いたい。

力小屋敷線から西側が用途地域であり、東山梨駅周辺は無指定地域である。この地域を用途地域に組み込むようにとの要望は20年前からあり、県との協議も行った経過がある。本市の用途地域内における農地は当時考えていたよりも転用が進んでいないため、農用地面積が占める割合が大きく、この割合が減らないことには新たに用途地域を加えることは困難である。このことから、都市計画マスタープランの街づくり方針に基づいて、現行の用途地域内にてできるだけ宅地化を誘導できるように、今後も市街地整備の促進を図っていききたいと考えている。

問

東山梨駅周辺の整備について

今後、駅周辺の土地については用途指定して乱開発を防ぐことも考えていかなければならない。今後の東山梨駅周辺の開発等について考えを伺いたい。

答弁

市長

答弁

都市計画課長
日下部地区では県道万



今後民間開発が進むと予想される JR 東山梨駅周辺

市民の会
小野 鈴 枝
一般質問

〈質問事項〉

- ・議案第112号 山梨市働く婦人の家及び山梨市勤労者福祉センター指定管理者の指定について
- ・機構改革について
- ・地域交流センターの名称が「街の駅やまなし」と決定したが、名称選定した当局の意図は

- ・市営駅前駐車場の利用状況

・小沢儀明博士の碑について
〔主な質問と答弁〕

〔問〕 地域交流センターの名称が「街の駅やまなし」と決定したが、名称選定した当局の意図は

大勢の人は、地域交流センターを山梨市の特産物などを販売するような「道の駅」というイメージで捉えている。この「街の駅やまなし」という名称は、いずれ市民の皆さんがイメージする方向に移行するつもりがあつての名称選定なのか伺いたい。

〔答弁〕 都市計画課長 施設内は、市政情報等を提供する情報コーナー、足湯などの施設があり、年齢を問わず幅広くさまざまな人が集まる場所であること、さらに、交流センターを起点に、万力公園、根津記念館、それをつなぐ笛吹川などにより、フィールドミュージアム構想が確立される拠点施設であること、情報・交流・休憩・案内をキーワードに、多くの人が集まる施設であり、まさに街の駅であるという意味から、この愛称を選定した。

真和会

雨宮悦子

〔質問事項〕

・男女共同参画の推進について

・市女子職員観光プロモーションチームの設置について

・市道山梨市駅東山梨線の整備計画について

・根津記念館の行事について
〔主な質問と答弁〕

〔問〕 市道山梨市駅東山梨線の整備計画について

市道山梨市駅東山梨線の市役所南交差点より北側の市道については、歩道の段差や凸凹のある場所があり、とても歩きづらいつ意見が寄せられている。今後、この歩道の整備計画が予定されているのか伺いたい。



市道山梨市駅東山梨線(旧市役所より北側部分)の伐採や舗装の補修が行われた

〔答弁〕 建設課長

ご指摘の区間については、現在、補助事業での電線の地中化工事及び歩道、車道の整備計画などが策定されていない。歩道通行上の安全を確保するため、平成19年度に

は特に通行上危険と判断される数ヶ所のブロックの並べ替えを行った。また、平成20年度には、舗装が持ち上がっている箇所や信号、交通看板等に支障を及ぼしている箇所を調査し、その原因となつていた街路樹数本を伐採するとともに、舗装の補修を行ったところである。引き続き今年度も同様の作業を行う計画である。今後も危険箇所に対して、継続的に舗装の補修を行つていくことにより、歩行者、自転車を利用しやすい歩道整備を進めていきたいと考えている。

市民の会

雨宮巧

〔質問事項〕

・東山梨環境衛生組合のごみ処理施設使用延長について
・登山道整備について
〔主な質問と答弁〕

〔問〕 東山梨環境衛生組合のごみ処理施設使用延長について

施設使用延長については、近隣地域の成沢地区及び大沢地区の了解を得ているものと思われるが、建設当時、施設の境界域に接する旧三富村が組合と交渉しており、村が補償費を基金として積み立てていたと記憶している。施設に最も隣接する上柚木区及び下南

区としては、過去の経過より市からの説明があるものと聞いているが、本市としての組合への対応も含めた今後の取り組みについての考えを伺いたい。

〔答弁〕 市長

旧三富村では、建設地が村との境界線にあることから、平成5年6月に旧牧丘町に準じた建設負担金の減免措置を求める要望書を組合に提出した。組合構成5町村が、平成5年8月に締結した協定書に基づき、旧三富村へは平成6年から平成8年の3カ年で4544万1千円が建設負担金の減免措置として組合から支払われた。これは隣接する地元区への補償料としてではなく、施設建設に要する経費負担に係る旧牧丘町への減免に準じて、旧牧丘町の金額をもとに、旧牧丘町と旧三富村の人口比率により算出された額が支払われたものである。旧三富村では、村の環境保全に充てることを目的とした三富村環境保全基金を平成7年に創設し、この減免分を基金に積み立て、その後に集会所及び消防詰所建設工事等に充てたところである。また組合では、施設建設後に関する要望についても、村内の土壌ダイオキシン調査結果の報告など、要望に基づいた運営を行っ

新風会

古屋忠城

〔質問事項〕

・タウンミーティングの成果と結果について
・まちづくり支援助成金廃止に対する対策は
・市民農園の利用者増に対する対策は
・秋のフルーツ公園におけるイベントの結果について
・新型インフルエンザワクチンの状況について

〔主な質問と答弁〕

〔問〕 山梨地区における運動場の必要性について

山梨地区住民や体育指導員から山梨地区への運動場建設の要望がある。社会体育の向上のためにも機会あるごとに考えてくださるようお願いしたいがどうか。

〔答弁〕 社会体育課長

市内各地域のスポーツ施設整備に対する要望については、多くの関係者からさまざまな寄せられているが、それらすべてにお答えすることは

できていないところである。今後、甲府・峡東地域ごみ処理施設建設計画等の推移を見守りながら、説明をしていきたいと考えている。

大変困難な状況であることもご理解いただいていると思われ、山梨地区においては、現在、老朽化した山梨小学校の夜間照明施設の改修、増設工事を行っており、完成後はより明るく使いやすい施設として、地区並びに市内の利用者に開放できることと思う。

ザ・市民

大村 政啓

〈質問事項〉

- ・ 政府の事業仕分けによる本市の事業推進への影響について

- ・ 新過疎法の延長による本市の対応について
- ・ 機構改革による行財政のメリットについて
- ・ 福祉行政としての市営バス運行等について
- ・ 指定管理者制度について
- ・ 本市の教育行政の諸取り組みについて

〈主な質問と答弁〉

問 本市の教育行政の諸取り組みについて

教育行政を強力に推進するために教育委員の未配置地区に委員の登用の考えはあるのか。

答弁

市長
教育委員の任命については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、

人格が高潔で、教育、学術及

び文化に関し識見を有する者のうちから、地方公共団体の長が議会の同意を得て任命することになっている。本市においては、条例で定めることにより、教育委員会の委員は6人をもって組織している。教育委員会の委員の任期は4年と定められており、委員の任期満了により新たな委員の任命をしているところである。教育委員会の委員は、地区に割り振りを決めていくものではない。市内外を問わず、教育的見地から選出していきたいと考えている。

公明党

木内 健司

〈質問事項〉

- ・ 国の平成21年度第1次補正予算執行停止と事業仕分けに関連して
- ・ 環境家計簿の活用について
- ・ 通学路の安心安全について
- ・ 市庁舎の整備について

〈主な質問と答弁〉

問 環境家計簿の活用について

毎月発行される広報を活用し、1ページを割いて環境家計簿を掲載し、これをファイリングすれば、年間の環境家計簿が安価で作成できる。環境家計簿の作成・配布を改めて提案するが、当局の見解を

お示し願いたい。

答弁

市長
環境家計簿の毎月発行の広報紙への掲載については、広報の中に毎月大きなスペースを割くことがなかなか困難であるので、市のホームページを利用し、様式がダウンロードできるような方法も含めて検討していきたいと考えている。

日本共産党

吉田 昭男

〈質問事項〉

- ・ 帝京科学大学の開校について
- ・ 山梨市交通・火災災害共済制度の改善について
- ・ 新庁舎に係る市民の諸要望について
- ・ 不要になった入れ歯・眼鏡の回収と活用について
- ・ 学校給食のアレルギー対策と米飯を増やすことについて

〈主な質問と答弁〉

問 学校給食のアレルギー対策と米飯を増やすことについて

今、外国産の食料の氾濫で食料の安全性が叫ばれ自給率向上が緊急の問題になっている中で、給食での米飯を増やすことがこの課題解決にも大きく貢献するとともに地産地消

の促進、安全・安心の給食に繋がることから実施に向けて検討いただけるよう求めるがどうか。

答弁

学校教育課長

現在、山梨市においては、週3回の米飯給食を実施している。現在の日本において、米を主食とする食事以外に、パンを主食とする洋食、めんを主食とする中華など、食文化は多岐にわたっている。学校給食において、それぞれの主食について正しい食べ方、その歴史等を教えることは重要だと考えている。週3回程度の米飯給食が回数とすれば適当だと考えている。また、なかなか平準化した食材がそろわない等の問題はあるが、できる限り地元の食材を学校給食において使用する努力は続けていきたいと思うので、ご理解、ご協力をお願いしたい。

真和会

勝村 力

〈質問事項〉

- ・ 平成22年度予算編成の基本方針について
- ・ 新政権と地方自治について
- ・ 総合グラウンドの建設について
- ・ 地域住民の防災対策の充実について

〈主な質問と答弁〉

問 総合グラウンドの建設について

果樹試験場跡地への総合グラウンド建設要望に対し、若干考えなければならぬとの回答がされている中で、八幡地区の市民スポーツ広場を拡張して総合グラウンドとしての面積を確保することは可能なのか。さらに、庁舎南棟を撤去し庁舎南側の小原スポーツ広場を利用する利便性に優れた身近なグラウンドになるのではないかとと思うが、市当局の所見を伺いたい。

答弁

市長

市民スポーツ広場については、仮にグラウンドを拡張することを考えると、確保可能な面積は、現況と合わせ約1万4000㎡程度になるうと思われ。庁舎南棟については、市民や企業・行政が協働・連携したまちづくりの拠点として全体を山梨市シティセンターとして位置づけている。南棟を解体し、総合グラウンド等への整備は考えていない。また、総合グラウンド建設に適した候補地は現時点ではない。400メートルトラックがとれるような総合グラウンドの土地の確保となると並大抵のことではないので、中長期的に検討していきたいと思う。

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、12月17日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。

各常任委員会における質疑の要旨(抜粋)はつぎのとおりです。

総務

○議案第103号について

問 旧庁舎に入る会社はどのような会社か。また、賃借料の金額、契約年数はどのようになっているのか。さらに、そのために改修した内容はどのようなものか。

答 会社名は、(株)シー・シー・ダブルと言います。東京に本社がある情報関連会社であり、コールセンター業務が中心である。旧市役所には3、4人が常駐している。また、旧庁舎全てを使用するのではなく、旧市長室、1階の和室等を使用する。賃借料は年間142万円で、3年契約である。また、改修については、耐震構造化したサーバー室の設置、消防法による仕切り、火災報知器の設置等を行い、経費は350万円程度である。

○議案第104号について

問 国民健康保険の一般被保険者保険料還付金200万円の増額補正の理由は何か。

答 主なものは、国民健康保険から社会保険に移った人が国民健康保険の脱退の手続きを取らずにいたため、年月日を遡って還付する事例が予定より多くなったためである。

○議案第101号について

問 宅地内漏水等修繕についてどう対応しているのか。

答 宅地内漏水等修繕の負担について、給水装置は使用者等の所有財産であり、使用者の管理となっている。しかし、公道部分の漏水については、市において補修をしている。現在、量水器より手前の宅地内漏水補修は使用者等の負担となっているが、他市の対応状況や、この部分の補修実績を調査していきたい。

○議案第103号について

問 野背坂線改良事業の進捗状況と完成に向けた取り組みについてはどうか。

答 12月に用地相談会を開いて用地交渉を行い地権者から了承を得ている。また、相続・権利関係等で非常に難しい地権者に対しても解決に向けて努力している。工事に

要望事項

市民バス運行路線については、地域住民が不便を感じる路線も見受けられる。今定例会において、数人の議員から質問があったが、運行ルートの延伸や運行回数増設を行うなど、高齢者等交通弱者に配慮した市民バスの運行路線となるよう更なる改善充実をお願いする。

建設経済

○議案第101号について

問 宅地内漏水等修繕についてどう対応しているのか。

答 宅地内漏水等修繕の負担について、給水装置は使用者等の所有財産であり、使用者の管理となっている。しかし、公道部分の漏水については、市において補修をしている。現在、量水器より手前の宅地内漏水補修は使用者等の負担となっているが、他市の対応状況や、この部分の補修実績を調査していきたい。

○議案第103号について

問 野背坂線改良事業の進捗状況と完成に向けた取り組みについてはどうか。

答 12月に用地相談会を開いて用地交渉を行い地権者から了承を得ている。また、相続・権利関係等で非常に難しい地権者に対しても解決に向けて努力している。工事に

ついでには、12月に発注する計画である。なお、国・県からの補助金を含めた予算確保に努め、平成26年度完成に向けて取り組んでいきたい。

○議案第112号について

問 山梨市働く婦人の家及び山梨市勤労者福祉センター指定管理者の指定に伴い、使用料について変更はあるのか。

答 従来どおり条例で定められた使用料で運営する。

○議案第101号山梨市簡易水道条例の一部改正に関連して、宅地内の計量器より手前の給水管の漏水等補修について市での対応を検討願いたい。

○議案第103号について

問 精神障害者地域移行支援特別対策事業とは、具体的にどのような事業か。

答 県の委託事業で、平成21年度・22年度は、峡東地域の事務局は山梨市である。事業内容としては、精神の病気で入院している方で、支援があれば退院が可能の方を、病院から推薦していただき、支援員が環境整備や訓練等に協力し、地域で暮らすことを目的に退院を促進する事業である。

教育民生

問 特別保育事業とは、具体的にどのような事業か。

答 保育士の配置には最低基準があり、1歳児6人に対して1名の保育士の配置が定められている。この最低基準で、民間保育園が年度当初に保育士を雇用した場合、年度途中で急に預けたい場合に対応できないため、1歳児45人に保育士1名を配置することにより、年度途中での預け入れに対応するもので、この制度による民間保育園の人員費の増を補助する県独自の制度である。

問 生活保護費の総額が約5億円となり経済状況の悪化等による失業者の増加により急増しているが、市としてどのような就労対策をしているのか。

答 初めての試みではあるが、市の独自事業として相談員の先生の協力をいただき、平成22年1月5日に生活保護受給者等就労可能な方、45名を対象とし、塩山公共職業安定所から講師を招き、就労への心構えと題した講演会を就労支援の一環として開催する。また、就労支援員と生活保護担当者が連携し、訪問等を行い、職業の斡旋や就職活動の指導を行っている。

○議案第103号について

問 野背坂線改良事業の進捗状況と完成に向けた取り組みについてはどうか。

答 12月に用地相談会を開いて用地交渉を行い地権者から了承を得ている。また、相続・権利関係等で非常に難しい地権者に対しても解決に向けて努力している。工事に

○議案第101号について

問 宅地内漏水等修繕についてどう対応しているのか。

答 宅地内漏水等修繕の負担について、給水装置は使用者等の所有財産であり、使用者の管理となっている。しかし、公道部分の漏水については、市において補修をしている。現在、量水器より手前の宅地内漏水補修は使用者等の負担となっているが、他市の対応状況や、この部分の補修実績を調査していきたい。

委員会での審査のあと、「市民バスの運行路線」及び「庁舎南棟」の現地調査を行いました。



定例会市議会で答弁する故中村照人市長

平成 21 年 12 月 28 日、中村照人山梨市長がご逝去されました。故中村照人市長は、平成 14 年に旧山梨市長に当選され、平成 17 年には合併により誕生した新山梨市の初代市長に就任し、新市の基礎づくりに尽力されました。昨年 4 月には無投票で再選され、「人・地域・自然が奏でる 和みのまち 山梨市」実現のため、各種施策を推進され、山梨市の発展に多大な貢献をされました。生前の多くのご功績に敬意を表し、ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

12月

-平成21年第4回山梨市議会定例会 (2日~21日)
.....山梨市長杯争奪第35回東山梨地区中学生サッカー大会(6日)
.....山梨市エコハウス新築工事起工式(6日)
.....議会運営委員会(21日)
.....議員全員協議会(21日)



12月6日、地域交流センター駐車場西隣において、山梨市エコハウス新築工事起工式が行われ、議長が出席しました。

議会活動日誌

1月



1月25日、静岡県三島市議会経済建設常任委員会が山梨市議会を訪れ、行政視察を行いました。

-静岡県三島市議会経済建設常任委員会行政視察(25日)
.....第5回山梨市老人福祉大会(28日)

-New Year Festival HAPPY!!初日の出(1日)
.....平成22年仕事始め式(4日)
.....議会運営委員会(6日)
.....議員全員協議会(6日)
.....平成22年第1回山梨市議会臨時会(6日)
.....平成22年山梨市消防出初式(10日)
.....平成22年山梨市成人式(10日)

2月

-議会運営委員会(2日)
.....議員全員協議会(2日)
.....山梨県市議会議長会後期議員合同研修会(10日)
.....議員と市長との対面式(15日)
.....広域行政圏市議会協議会第41回総会(18日)



1月28日、市民会館において、第5回山梨市老人福祉大会が行われ、議長をはじめ議員が出席しました。

お知らせ

次回定例会はつぎのとおりの日程で開催予定です。(日程は変更となる場合があります)
【平成22年3月定例会】
5日(金)開会
12日(金)本会議
17日(水)代表質問・一般質問
23日(火)閉会

編集後記

◆昨年12月28日、仕事納めの日に中村照人市長が急逝されました。今振り返ってみますと、12月議会において体調不良の中でも、精力的に答弁されてきた中村市長が非常に印象に残っています。誠に残念ではありますが、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
◆さて、12月議会において行政組織条例の一部改正案が議決されました。よりスリムな行政運営を行うため、本市は課の統合・廃止、新設等を行い、4月より新たな出発をするところとす。私たち議員も今まで以上、本市の発展と市民福祉の向上に一層の努力をしてみたいと思います。

議会だより編集委員会

- 委員長 佐藤 勇
副委員長 古屋 保男
委員 秋山 榮治
向山 輝
山田 稔
志村 忍